

この頃思うこと

男女共同参画サポーター  
山本 理悦子

ふと見上げた夕空に虹が架かっていました。

レインボウデーってご存じですか？

1970年に最初の国際婦人会議が開催されてから、間もなく50年になるんですね。

最初は男女同権を議題にし、呼称も婦人から女性に、男女同権から年を経て現在は男女共同参画と呼ばれる女性運動。女性だけではなく男性も一緒に！と呼びかけて今は「男だって辛いヨ」と声に出来る時代になりました。様々な運動・活動を超えて人間として次代のために、今を生きるために、安心して子育てを、老後を最後まで人として誇りを持って過ごせるためには？等々の時代のニーズにあった課題を学び実践するための学習が行われているのが、「男女共同参画サポーター養成講座」です。私も婦人問題を学び始めてから半世紀になろうとしています。講座にも複数回参加しました。が、その都度新しい課題にぶつかります。面白い！是非皆さんも公開講座に参加しませんか？

「レインボウデー」はLGBTで悩む人を孤立させずに共に立ち上がろう！との記念日でレインボウ色の旗や衣装でデモンストレーションが行われたのを8月上旬に報道されていました。アイスクリームも虹色、若者が好むファストフードもレインボウカラーでしたね。

私は、レインボウデーについて学んだのは、講座に参加してからでした。

常に新しい事を学ぶ事で目から生ハムを落としませんか？(注)

知らなかった事を学ぶ機会はすぐ傍に在ります。

(注) 目から生ハムが落ちる・・・イタリア語のことわざ。「目から鱗が落ちる」と同様の意味。

